

令和7年中のけいさつ相談受理状況について

1 相談受理件数の推移



〔令和7年中:受理件数 79,931件(前年比 +3,965件)〕

2 部門別相談受理件数

	令和6年	令和7年	増減数	増減率
生活安全関係	49,299 件	49,646 件	+347 件	+0.7%
総務・警務関係	2,195 件	1,604 件	-591 件	-26.9%
刑事関係	9,209 件	13,673 件	+4,464 件	+48.5%
交通関係	9,919 件	9,498 件	-421 件	-4.2%
警備関係	184 件	206 件	+22 件	+12.0%
その他	5,160 件	5,304 件	+144 件	+2.8%
合計	75,966 件	79,931 件	+3,965 件	+5.2%

- ・ 刑事関係に関する相談の増加は、特殊詐欺(特に警察官を騙るオレオレ詐欺)についての相談の増加によるもの

3 重要相談の受理件数

	令和6年	令和7年	増減数	増減率
ストーカー	952 件	833 件	-119 件	-12.5%
D V	2,014 件	1,783 件	-231 件	-11.5%
恋愛感情のもつれ	537 件	650 件	+113 件	+21.0%
いじめ	335 件	444 件	+109 件	+32.5%
高齢者虐待	835 件	799 件	-36 件	-4.3%
児童虐待	1,202 件	1,267 件	+65 件	+5.4%
障害者虐待	288 件	318 件	+30 件	+10.4%
精神障害等	85 件	74 件	-11 件	-12.9%
各種トラブル	605 件	634 件	+29 件	+4.8%
合計	6,853 件	6,802 件	-51 件	-0.7%

- ・ ストーカー、DVに関する相談は減少しているものの、依然として高水準で推移
- ・ いじめに関する相談の増加は、学校や家庭等における警察関与の認知度向上が要因の一つと史料

受理状況と傾向

種 別	職員の対応	行方不明・ 保護・救助	家事・民事 トラブル	事故捜査・ 指導取締	遺失・拾得	捜査活動	防犯活動・ 指導	安全教育・ 安全施設	その他	合 計
令和7年	116	87	100	63	25	29	138	29	94	681
令和6年	116	87	133	75	19	39	128	22	84	703
増減数	±0	±0	-33	-12	+6	-10	+10	+7	+10	-22
増減率	±0.0%	±0.0%	-24.8%	-16.0%	+31.6%	-25.6%	+7.8%	+31.8%	+11.9%	-3.1%

Rating	Number of people
R3	660
R4	679
R5	653
R6	703
R7	681

650～700 件程度で推移

『防犯活動・指導』、『家事・民事トラブル』
『職員の対応』、『行方不明・保護・救助』

サイバーパトロール活動で、先端技術を有する県内企業のシステムに外部から不正アクセスできる危険な状態を発見したため、緊急訪問し調査した結果、攻撃者が国外から数万件の不正アクセスを試みていることが判明した。直ちに技術支援と攻撃分析を行い、防御を強化したことで重大な被害を未然に防ぐことに成功した。当該企業から「皆様の技術支援がなければ、弊社はサイバー攻撃を受け事業活動が停止するなど、取り返しのつかない事態に陥ったと考えます。素早い情報提供、端末の解析等心から感謝いたします。」と感謝の言葉が寄せられた。

児童（小学1年生）は、祖父母と3人で佐渡島内を旅行中、旅行費やお土産代在中の財布を遺失した。祖母から「孫が財布を無くしたが、当日の船で本土に戻る予定である」旨の電話を受けた署員が調べたところ、駐在所で財布を保管していることが判明、駐在所員は財布を持って直ぐに本署に向けて出発し、電話から約1時間後、児童に財布を返還した。後日、児童から「1時間もかけてさいふをとどけてくださったおかげでさいふが手にもどりました。そのおかげでおみやげや乗車券をくれました。まことにありがとうございました。」と感謝の手紙が寄せられた。

「こども神輿」の進行路において、路上駐車車両が著しい障害となっていたことから地域住民が警察に通報したところ、臨場した署員の対応により車両を移動させ、行事が円滑に進行した。後日、通報者から「若い警察官二人が走りながら来て、迅速に所有者を突き止め車の移動に至った次第です。私は頭がカッカしておりましたが、警察の方が引き上げる際に『どうぞ今日のまつりをお楽しみください』と温かい声をかけて下さいました。おかげさまでまつりを楽しむことができました。迅速な対応と温かい気配りに感謝しお手紙をお出した次第です。」と感謝の手紙が寄せられた。

項 目	内 容																
目 的	留置施設を視察し、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律の適正な施行を期するために必要な指導を行うことを目的とする。																
計 画	令和 7 年 5 月 28 日、公安委員会において承認を受けた実地監査計画に基づき実施																
監 査 官	・警務部長（新潟署） ・留置管理課長（上記以外の署）																
重 点 項 目	1 留置施設の管理運営に関すること 2 被留置者の処遇に関すること 3 前年度指摘事項等の改善状況																
実 施 状 況	<table border="1"> <tr> <th>実施月</th><th>6 月</th><th>7 月</th><th>8 月</th><th>9 月</th><th>10 月</th><th>11 月</th><th>12 月</th></tr> <tr> <td>実施署</td><td>秋葉署 村上署 新発田署 柏崎署</td><td>新潟署 南魚沼署</td><td>燕署 小出署</td><td>江南署 新潟北署 与板署</td><td>新潟東署 三条署 佐渡署 津川署</td><td>西蒲署 妙高署</td><td>新潟西署 長岡署 上越署</td></tr> </table> ・令和 7 年 7 月発生、新潟東署においての自殺事案を踏まえた緊急実地指導を実施（7 月、8 月） ・閉場署にあっては実地監査の対象外	実施月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	実施署	秋葉署 村上署 新発田署 柏崎署	新潟署 南魚沼署	燕署 小出署	江南署 新潟北署 与板署	新潟東署 三条署 佐渡署 津川署	西蒲署 妙高署	新潟西署 長岡署 上越署
実施月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月										
実施署	秋葉署 村上署 新発田署 柏崎署	新潟署 南魚沼署	燕署 小出署	江南署 新潟北署 与板署	新潟東署 三条署 佐渡署 津川署	西蒲署 妙高署	新潟西署 長岡署 上越署										
実 施 結 果	・指摘事項 4 件 <table border="1"> <tr> <td>被留置者の動静監視を怠った結果、被留置者が自殺を図り死亡した。</td><td>新潟東署</td></tr> <tr> <td>留置施設の一部設備がさびつき、非常時の使用に支障をきたすなど点検が適切に実施されていなかった。</td><td>村上署 上越署</td></tr> <tr> <td>被留置者 A に渡すべき書類を誤って被留置者 B に交付し、被留置者の個人情報をもれ洩した。</td><td>西蒲署</td></tr> </table> ・指導事項 50 件	被留置者の動静監視を怠った結果、被留置者が自殺を図り死亡した。	新潟東署	留置施設の一部設備がさびつき、非常時の使用に支障をきたすなど点検が適切に実施されていなかった。	村上署 上越署	被留置者 A に渡すべき書類を誤って被留置者 B に交付し、被留置者の個人情報をもれ洩した。	西蒲署										
被留置者の動静監視を怠った結果、被留置者が自殺を図り死亡した。	新潟東署																
留置施設の一部設備がさびつき、非常時の使用に支障をきたすなど点検が適切に実施されていなかった。	村上署 上越署																
被留置者 A に渡すべき書類を誤って被留置者 B に交付し、被留置者の個人情報をもれ洩した。	西蒲署																
改 善 措 置	留置業務管理者（署長）に対し、指摘事項及び指導事項を通知し、改善結果について報告を求めるとともに、必要に応じて業務指導を行い、改善状況を確認した。																

公安委員会説明資料
令和8年3月4日
警務部監察官室

令和8年度の監察実施計画について

項 目	内 容					
目 的	職員の勤務実態を把握し、厳正な規律を確保するとともに、警察行政諸般の実況を査察検討することにより、その改善刷新を図り、もって警察の能率的な運営及びその規律の保持に資することを目的とする。					
総合監察	1 実施期間 令和8年9月から同年12月までの間					
	2 実施対象 15 署（令和7年度の未実施署を対象に実施） ※新潟県警察の監察に関する訓令第13条 「総合監察は、全署についておおむね2か年に1回実施するものとする。」					
	3 監察執行官 本部長、警務部長、首席監察官、監察官室長及び監察官					
	4 実施項目 (1) 通常点検 (2) 業務監察（監察項目及び着眼点の確認と応問） (3) 監察執行官と職員の意見交換 (4) 留置場の巡視（常設署のみ） (5) 講評					
	通常点検 (15 分)	職員に対する 応問 (30 分)	若手・中堅と の意見交換 (40 分)	幹部職員と の意見交換 (40 分)	留置場 巡視 (15 分)	講評 (10 分)
	業 務 監 察					
随時監察	1 実施時期 通年					
	2 実施対象 全ての所属、交番、駐在所等 合計 384 か所					
	3 実施項目 (1) 最近の非違事案など時機に応じた重要問題に関する取組状況 (2) 平素における厳正な規律の保持に向けた勤務状況					

特殊詐欺被害防止広報用動画等の制作と広告配信について

制作の経緯	令和7年中の県内における特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害は、併せて30億円を超えるなど極めて深刻な状況となっており、また、オンライン賭博はその手軽さから違法と知らずに安易に手を出してしまうケースが全国的に増加していることから、詐欺の手口やオンライン賭博の違法性の認知度を高めるため、消費者庁の令和7年度地方消費者行政強化交付金を活用し、被害防止広報用動画等を制作したもの。
起用タレント	新潟市出身プロレスラー スーパー・ササダンゴ・マシン さん
動画等の内容	○ 動画（テレビCM放送用・インターネット配信用（15秒・30秒）） オレオレ詐欺 （ニセ警察）編 架空料金請求詐欺 （副業）編 還付金詐欺 詐欺編 SNS型投資 詐欺編 SNS型ロマンス 詐欺編 オンライン賭博 編 ※ インターネット広告で有効なタテ型動画も制作 ○ 音声（ラジオCM用（40秒）） オレオレ詐欺（ニセ警察）、架空料金請求詐欺（副業）、還付金詐欺の手口等をスーパー・ササダンゴ・マシンさんのナレーターにより紹介するもの。 ○ 新聞広告（令和8年3月7日新潟日報朝刊掲載予定） 詐欺の犯行に使われる典型的な文言を、スーパー・ササダンゴ・マシンさんのインパクトある画像とともにテレビ欄下部に掲載予定。
広告配信	○ 広告期間 令和8年3月4日から3月28日までの25日間 ○ 活用媒体 YouTube、YouTube Shorts、Instagram、Facebook、Googleディスプレイ ○ 手口ごとにターゲティング設定し広告を配信
その他	制作した動画等については、県警公式YouTubeに掲載するほか、テレビ・ラジオCM等で活用する予定である。

公安委員会説明資料
令和8年3月4日
刑事部国際・薬物銃器対策課

薬物乱用防止広報活動（薬物乱用封じこめ活動）発表会の開催について

開催日時	令和8年3月9日（月曜日）午後1時30分から午後2時30分頃 まで
開催場所	新潟県警察本部1階 意見聴取事務室・意見聴取控室
参加機関	1 新潟県警察本部刑事部 国際・薬物銃器対策課 2 学校法人 新潟科学技術学園 新潟薬科大学 3 一般社団法人 新潟市薬剤師会 4 学校法人 国際総合学園 新潟デザイン専門学校
式次第	1 開催挨拶 2 薬物乱用防止広報活動の発表 3 薬物乱用防止広報用資材「ノードラッグすごろく」の発表 4 教授等による講評 5 感謝状贈呈
作品の活用方法	「ノードラッグすごろく」については、薬物乱用防止講演の機会等に各学校に寄贈予定。

令和7年11月29日 イオンモール新潟亀田インターでの広報活動



令和7年10月6日 FM新津での収録



令和8年1月13日 新潟市中央区 関屋小学校での薬物乱用防止教室（UXニュース）



ノードラッグすごろく マップ

補足資料

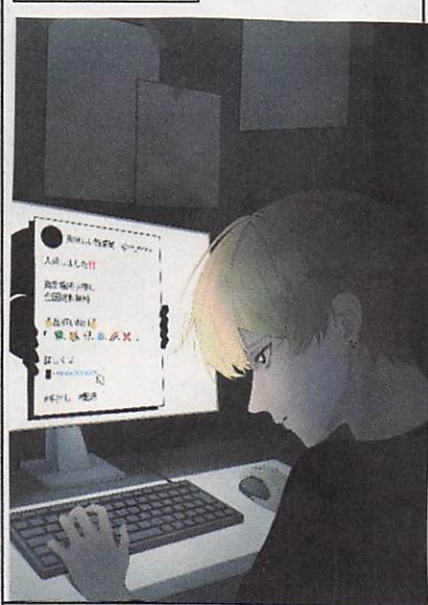


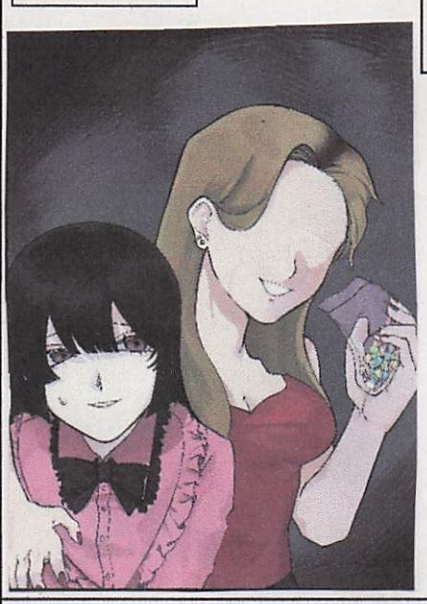
4 薬物依存症の治療を受けるため、専門医療機関を受診した。 ふりだしSに戻る	3 違法薬物を友人に売った 1マス戻る	2 幻覚で他人に暴力をふるった 1マス戻る	暗闇S (違法薬物)
5	暗闇ゾーン (違法薬物)		10 逮捕されてしまった 1回休み
6 他の違法薬物にも手を出した 1マス戻る	7 薬物の影響で体調が悪い 1マス戻る	8 薬物を買うお金が必要でアルバイトに手を出した 1マス戻る	9 家族や友達に絶縁された 1マス戻る

	ノーマル
	強制的に暗闇ゾーンへ
	カードを引く
	指示

7 医療機関を受診した 元のマスに戻る	6 違法薬物にも手を出した 暗闇S (違法薬物) へ	5 悩みを信頼できる大人に相談した 元のマスに戻る	4 かかりつけの薬剤師に相談した ふりだしSに戻る
8	暗闇ゾーン (OD)		3 ボランティア活動に参加した 元のマスに戻る
9 悩みを友達に相談した ふりだしSに戻る	10	暗闇S (OD)	2 薬物依存症の治療を受けるため、専門医療機関を受診した。 ふりだしSに戻る

違法薬物	
	
先輩に「大麻を使ってみないか」と誘われた。	
次の人とロールプレイをしてみよう！ きちんと断れた → 今いるマスに留まる 断りきれなかった → 暗闇S (違法薬物) へ	

違法薬物	
	
興味本位で大麻を購入しようとした。	
サイコロを振って偶数を出そう！ 偶数が出た → 踏みとどまった (今いるマスに留まる) 奇数が出た → 購入してしまった (暗闇S (違法薬物) へ)	

違法薬物	
	
「LSDは視界が変わるから面白いよ」と誘われた。	
次の人とサイコロの出目で勝負！ 勝った → 断った (今いるマスに留まる) 負けた → 断りきれなかった (暗闇S (違法薬物) へ)	

違法薬物	
	
フェスのノリで「みんなやってるから。」と大麻を渡されそうになっている。	
次の人とロールプレイをしてみよう！ きちんと断れた → 今いるマスに留まる 断りきれなかった → 暗闇S (違法薬物) へ	